

長崎県柔道場連盟強化委員会活動について

令和元年8月19日

長崎県柔道場連盟強化委員長

松添 英一郎

残暑の候、ますますご健勝の事とお喜び申し上げます。平素は長崎県少年柔道の強化普及にご尽力頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、7月6・7日に久留米アリーナにて開催された第16回九州少年柔道大会においては、長崎県選手団が団体準優勝という過去最高の結果を残すことが出来ました。

8月11日愛媛武道館にて開催された第16回全国小学生学年別柔道大会では、5年生女子軽量・重量の部のBEST16が最高の成績でした。

現在の長崎県少年柔道は特に低学年の層が厚く、その中でも1・2年生においては九州のトップレベルの選手が多く、将来的に全国での活躍も期待出来ると思われる生徒も複数見受けられます。

さて、前回の強化委員会にて強化委員からの複数の要望があげられました。その中でも特に強化練習会における指導人員の不足が指摘されておりました。今年度の強化練習会においてはこれまで通り強化委員を中心に強化しますが、生徒の安全を第一に考えて各道場・教室において指導に携わってくれている指導者登録C以上の指導者にもサポート頂きたいと考えております。

今年度は昨年度までと同じく小学4年生以上を対象として強化活動を行いますが、来年度以降は内容を検討していくつもりです。

なお、今年度は強化活動の開始が遅くなりご迷惑をお掛けしました。

別紙、計画を参照の上、ご参加くださるよう、お願い申し上げます